



◇ 北京のプラネタリウム

北京のプラネタリウムは東独エナのツァイス製で、1957年9月に開場された。北京市の西門の外の公園内にあり、ツァイスの大型投影器、500人を入れる室や陳列室をふくむ写真1の建物、および2の13cm屈折を入れるドームなどがある。

◇ ハッブルの
星雲写真集より

前月号の新刊紹介でお知らせした、サンデージの The Hubble Atlas of Galaxies には興味ある写真が多いが、その中の 4 枚をお目にかける。

1 は昨年明るい超新星の出現した NGC 1073 (表紙写真参照), 200 時によるもので、1950 年 11 月 11-12 日 30 分露出、3.3 倍引伸、上が北。この星雲は棒渦巻星雲で、この写真集の分類によると SBc (sr) 型である。SB 型は棒渦巻で小文字の a, b, c の順に腕が進化していく。かっこの中は (s) が、腕が棒のはしかから飛出しているもの、(r) は腕がリングに切しているものである。

2 は NGC 7741, SBc (s) 型、200 時で 1950 年 10 月 13-14 日、30 分露出、5 倍引伸、上が南。



1



2



3

3 は NGC 3367, SBc (sr) 型, 100 時で 1946 年 5 月 4-5 日, 30 分露出, 10 倍引伸, 上が北.



4

4 は NGC 1300, SBb (s) 型の代表的な型で, 200 時で, 1950 年 10 月 14-15 日, 30 分露出, 3.7 倍引伸, 上が北.